

開催されました。第1日に町長の施政方針演説、総括質疑があり、各会計当初予算と質問を行い、1議員が新型コロナ感染症対策に関して町政をただしました。その後、質疑が行われました。当初予算案8件、人事案1件、条例設定13件、指定管理者の致で可決しました。

事業の遂行を

新年度予算可決 (全会一致)

施策の柱 《地域力》

◇非常備消防費・・・・・・・・・・6511万9千円

消防団の組織体制強化と団員の待遇改善などを行います。



◇すこやか・安心地域づくり推進事業モデル事業・・・100万円

住民・行政・関係機関が連携し、地域住民が主体的に地域課題の解決に取り組むことができる新たな仕組みづくりを支援します。



◇林業豪雨災害復旧事業・・・・・・・・・・6143万9千円

令和2年7月豪雨災害により被災した林道の災害復旧を行います。

◇道路河川豪雨災害復旧事業・・・・・・3億4500万円

令和2年7月豪雨災害により被災した町道や河川の災害復旧を行います。



施策の柱 《定住化》

◇デマンド型交通運行事業・・・・・・・・・・1554万1千円

町外延伸便と荒砥・鮎貝市街地の循環便を組み合わせた新たな実証実験を行います。実験の期間は7月から11月までの予定です。

◇子育て支援住宅整備工事・・・・・・・・・・1億800万円

鮎貝地区に新しい子育て支援住宅4棟を整備します。

